

消費生活学習の手引

教師のための — 解説編 —



◆◆◆ 解説編目次 ◆◆◆

1	ワークシートの解説編の見方	-----	1 ~ 2
2	ワークシート解説編	-----	3 ~ 16
3	意思決定を取り入れた学習過程と指導計画	-----	17
4	評価計画	-----	18
5	学習指導案（8時間）	-----	19 ~ 25
6	第5時、「消費トラブルの対処方法を考えよう」 導入時に行った寸劇のシナリオ	-----	26
7	第7・8時、環境宣言の作成のためのシート 班討議用紙，環境宣言用紙，議長用原稿	-----	27 ~ 29

◆◆◆ 解説編の活用にあたっての留意点 ◆◆◆

- この「解説編」は、意思決定を取り入れた学習過程と指導計画（「わたしたちの消費生活と環境」8時間扱い）に基づき作成された消費生活学習の手引（生徒用，全P42）を、授業で活用していただくための解説編です。
- 内容は、「ワークシートの解説編の見方」，「ワークシート解説編」，「意思決定を取り入れた学習過程と指導計画」，「評価計画」，「学習指導案」，「実践的・体験的な学習活動の紹介」，「寸劇のシナリオ」，「環境宣言作成のためにシート」から成っています。
- ワークシート解説編には、解答のほか、指導の留意事項や予想される回答，実践的・体験的な学習活動の指導のポイント，評価場面を赤字で記しています。
- 生徒用消費生活学習の手引及び解説編は，研究協力校である花巻市立東和中学校の実態に沿った内容になっている箇所がありますので，活用及び評価については，活用される学校の地域の実態や授業のねらいにそって，修正してお使いいただきたいと思ひます。（例：制服などの価格，ごみの分別方法など）

1 ワークシートの解説編の見方

消費生活学習の手引（生徒用）と同様、見開き2ページが原則で、下のようなパターンで表記しています

授業の進め方

- ・意思決定を取り入れた学習過程の進め方は番号のとおりです。
- ・学習課題の設定は「1 見つめよう」のあとに行ってください。「1 見つめよう」で、出てきた課題を、3、5の場面で深めていく組み立てになっています。

表記の約束

・ワークシートの解説は基本的に、赤字で説明を加えています。

※指導の留意事項
・予想される回答
そのほかは解答を記載しています

ワークシート中の

について（太枠）

・3ヶ所にこのような枠があります。授業内の生徒の考えの変化を見取るため設置しています。

生徒用手引のページを記載

説明枠は3種類

- ・実践的・体験的な学習活動
- ・指導のポイント
- ・本時の教材

実践的・体験的な学習活動
〇〇の指導

実践的・体験的な学習活動の手順やポイントについての説明

＜準備するもの＞
準備するものを表記

1 「おかねについて考えてみよう」ワークシート解説編
「1 見つめよう」→学習課題→2、3、4、5の順番に進むこと

□ 学習課題 1 □
あなたはほしいものがあつたらどうしますか。

学習のねらい
評価の観点と場面を記載

■ 学習のねらい ■ <観点と評価場面>
□ 自分の消費生活に関心をもち、お金の大切さを理解することができる。 <関心→3の記述>
□ 契約と約束の違いを理解することができる。 <知識→5の記述>
※は指導の留意事項、・は予想される回答、そのほかは解答、評価場面などを表記

1 見つめよう

◇お金を出して購入するもので一番ほしいものは何ですか。

- ・部活動の用具 ・衣類 ・携帯電話 ・ゲーム機 ・CD
 - ・マンガ ・文房具 ・コンボ ・小説・本 など
- ※金額の幅がある。高価なものをイメージさせると次の質問が生かされやすい

◇それは、自分の小遣いの範囲で買えるものですか。

- ・買える ・買えない ・今度のお年玉で買いたい
- ※事前に生徒の小遣い金額をおおまかに把握しておくとうい
(1000円～3000円くらいか、決まっておらず必要に応じてもらうなど)

◇小遣いの範囲で買えないときは、あなたはどうしますか。

- ・親に買ってもらう ・我慢する ・小遣いをためる ・貯金で買う
- ※生徒の金銭に対する感覚にはばらつきがあることが予想されるので、回答もまちまちである。
※ここで考えたことがP2の「3 考えをまとめよう」でさらに深まるようことばかけをする

2 追究しよう

(1) 中学校入学にかかったお金はどれくらいだろうか。(→P3) ※花巻市立東和中学校の例である。

項 目	金 額
1 制服	32,235
2 運動着	11,917
3 ウォーカー	9,300
4 自転車	10,000
5 外ズック	3,000
6 中ズック	3,360
7 ラケット	15,000
8 テニス用シューズ	6,000
9	
10	
合計金額	90,812 円

(3) 契約クイズに挑戦しよう。 契約
契約だと思うものに○をつけましょう。

【契約クイズ】	答
①コンビニでノートを買った。	○
②先生が宿題を出した。	×
③自動販売機で飲み物を買った。	○
④気に入った本を見つけた。	×
⑤電車に乗って出かけた。	○
⑥電話で宅配ピザを頼んだ。	○
⑦欲しいTシャツがあつたので、今度買う約束を店員さんと口約束をした。	○
⑧CDをレンタルショップで借りた。	○

※生徒用手引のP4に解説あり

ポイント 契約は、売り手（事業者）と買い手（消費者）がお互い対等な立場で合意したときに成立します。契約が成立すると、それぞれに、権利と責任が生じます。契約の範囲は思っているより、広いものです。

(2) 家庭の収支の仕組み

収入（勤労・不動産） 支出（生活費・教育費・貯蓄・住宅費ほか）

生徒用 P 1

<指導のポイント>

教師の指導のポイントを示した。活動時間を省略する例や教材にもふれている。

<本時の教材>

用いた教材で、特に説明を補足したいものについて、表記した。

授業の評価について

- ・ワークシート中に評価の観点と場面を記載しています。
- ・詳しい評価計画は、解説編P18の「4 評価計画」に、具体的評価規準・方法については、解説編P19～25の「5 学習指導案」に記載しておりますので、参考にしてください。
- ・評価は、授業のねらいに沿ったものです。実際に授業をなさるそれぞれの先生方のお考えに合わせて、ご活用ください。

学習過程にも
評価の場面を記載

1 「お金について考えてみよう」ワークシート解説編

3 考えをまとめよう

<関心・意欲・態度>

◇意思決定とは・・・自分の価値判断をもとにものごとを決めることといいます。今日の学習をもとに下の質問に答えて意思決定を行ってください。理由もしっかり書きましょう。

◇あなたはほしいものがあつたらどうしますか。下の□に自分の考えをまとめて書きましょう。

わたしはほしいものがあつたら

・すぐ購入します ・小遣いをためます
・我慢します ・両親に頼みます (します。)

それは

・必要なものだからです ・購入を楽しみにしているから
です ・ずっとほしいと思っているからです (だからです。)

※文末のことは直してよい。「買いたいから」、「ほしいから」といった理由は再考させる。

4 実践しよう

◇役割を決めて演技することをロールプレイングといいます。上手に演じることよりも、その人の気持ちをよく考えることが大切です。

◇ロールプレイング1「2人組で契約の疑似体験をしよう」

(→P37)

ファーストフード店でハンバーガーを買う→(売買) 契約
レンタルショップでDVDを借りる →(賃貸借) 契約
「 」で「 」を買う ※生徒に記入させる

※手引P37を参考に場面を設定させてください。

◇ロールプレイング2「役割を決めて会話をしてみよう」

①母親：「○○、最近、無駄遣いが多いんじゃないかな？」
中学生：「例」そう？意識してなかったけど。」
母親：「例」お小遣いの範囲で買い物してね。」

②中学生：「おとうさん、お小遣いをふやしてほしいんだけど」
父親：「例」何かほしいものでもあるのか。」
中学生：「例」今度のテストで頑張るからさ。」

実践的・体験的な学習活動
ロールプレイングの指導
①2人組を指定する。
②手引のP37を開かせ、分担させる。
③役割は交替して演じさせる。
④自分の心の動きに着目することを指導する。

ここも記入させる
時間のないときは
①②どちらかを行う

5 生活に生かそう

<知識・理解>

◇契約と約束の違いは何ですか。契約をするときにどんなことを気をつけようと思いますか。

契約は売り手と買い手の合意によって成立するもので、法律上の責任が生じる。

約束は人間として大切なことであるが、法律上の責任は問われない。

評価は、契約と約束の違いの記述についてである。

◇今日の自己評価（該当する項目の□の中に、レをつけてください）

★契約の意味がわかりましたか。

□A：とても □B：まあまあ □C：あまり □D：全然

★学んだことを生活に生かそうと思いますか。

□A：とても □B：まあまあ □C：あまり □D：全然

生徒用P2

実践的・体験的な
学習活動について

- ・生徒に基礎的な知識と技術を習得させる指導の手だてとして、実践的・体験的な学習活動を取り入れています。
- ・この指導計画において取り入れた実践的・体験的な学習活動を紹介します。

(解説編のPを示す)

◇疑似体験◇

ロールプレイング

- 役割演技のこと
- 契約の例 (P4)
- 親子の会話 (P4)
- 消費トラブルの例 (P12)
- シミュレーション
- 現実の状況の再現
- ごみの分別 (P14)

◇討議◇

KJ法

- 意見をまとめる方法の一つ
- 商品の選択の条件 (P6)
- ブレインストーミング
- 問題解決の方法を出し合う
- 地球に優しい暮らし (P15)
- ディスカッション
- 討議し課題を解決する
- 環境宣言の作成 (P16)

◇観察◇

商品観察

- 実物から直接学ぶ
- 表示調べ (P5)
- 調査
- 情報収集の手段
- 容器の重さ調べ (P13)

ご活用の留意点

- ・研究協力校の実態に合った表記になっている箇所があります。加筆・修正をしてご活用ください。
- ・解説編と生徒用手引のワークシートでは、文字の位置が少し異なる場合があります。(説明を加えたことによって、字が消えないように少しレイアウトを変更しているため)
- ・先生方にとって、使いやすいシートを、使いやすい形に修正してご活用ください。

「1 見つめよう」→学習課題→2, 3, 4, 5の順番に進むこと

□ 学習課題 1 □

あなたはほしいものがあったらどうしますか

■ 学習のねらい ■

<観点と評価場面>

□ 自分の消費生活に関心を持ち、お金の大切さを理解することができる。 <関心→3の記述>

□ 契約と約束の違いを理解することができる。 <知識→5の記述>

※は指導の留意事項、・は予想される回答、そのほかは解答、評価場面などを表記

1 見つめよう

◇お金を出して購入するもので一番ほしいものは何ですか。

- ・部活動の用具
- ・衣類
- ・携帯電話
- ・ゲーム機
- ・CD
- ・マンガ
- ・文房具
- ・コンポ
- ・小説・本
- など

※金額の幅がある。高価なものをイメージさせると次の質問が生かされやすい

◇それは、自分の小遣いの範囲で買えるものですか。

- ・買える
- ・買えない
- ・今度のお年玉で買いたい

※事前に生徒の小遣い金額をおおまかに把握しておくとうい

(1000円~3000円くらいか、決まっておらず必要に応じてもらうなど)

◇小遣いの範囲で買えないときは、あなたはどうしますか。

- ・親に買ってもらう
- ・我慢する
- ・小遣いをためる
- ・貯金で買う

※生徒の金銭に対する感覚にはばらつきがあることが予想されるので、回答もまちまちである。

※ここで考えたことがP2の「3考えをまとめよう」でさらに深まるようことばかけをする。

2 追究しよう

(1)中学校入学にかかったお金はどれくらいだろうか。(→P3) ※花巻市立東和中学校の例である。

	項 目	金 額
1	制服	32,235
2	運動着	11,917
3	ウォーキー	9,300
4	自転車	10,000
5	外ズック	3,000
6	中ズック	3,360
7	ラケット	15,000
8	テニス用シューズ	6,000
9		
10		
	合 計 金 額	90,812 円

(2)家庭の収支の仕組み



(3)契約クイズに挑戦しよう。 契約だと思えるものに○をつけましょう。

契約

【契約クイズ】	答
①コンビニでノートを買った。	○
②先生が宿題を出した。	×
③自動販売機で飲み物を買った。	○
④気に入った本を見つけた。	×
⑤電車に乗って出かけた。	○
⑥電話で宅配ピザを頼んだ。	○
⑦欲しいTシャツがあったので、今度買う約束を店員さんと口約束をした。	○
⑧CDをレンタルショップで借りた。	○

※生徒用手引のP4に解説あり

ポイント 契約は、売り手(事業者)と買い手(消費者)がお互い対等な立場で合意したときに成立します。契約が成立すると、それぞれに、権利と責任が生じます。契約の範囲は思っているより、広いものです。

生徒用 P 1

3 考えをまとめよう

<関心・意欲・態度>

- ◇意思決定とは・・・自分の価値判断をもとにものごとを決めることといいます。今日の学習をもとに下の質問に答えて意思決定を行ってください。理由もしっかり書きましょう。
- ◇あなたはほしいものがあったらどうしますか。下の口に自分の考えをまとめて書きましょう。

わたしはほしいものがあったら	・すぐ購入します ・小遣いをためます ・我慢します ・両親に頼みます	(します。)
それは	・必要なものだからです ・購入を楽しみにしているからです ・ずっとほしいと思っているからです	(だからです。)

※文末のことばは直してよい。「買いたいから」、「ほしいから」といった理由は再考させる。

4 実践しよう

- ◇役割を決めて演技することをロールプレイングといいます。上手に演じることも、その人の気持ちをよく考えることが大切です。

- ◇ロールプレイング1 「2人組で契約の疑似体験をしよう」
(→P37)

ファーストフード店でハンバーガーを買う → (売買) 契約
 レンタルショップでDVDを借りる → (賃貸借) 契約
 「 」で「 」を買う ※生徒に記入させる
 ※手引P37を参考に場面を設定させてください。

- ◇ロールプレイング2 「役割を決めて会話をしてみよう」

①母親 : 「○○, 最近, 無駄遣いが多いんじゃないかな?」
 中学生 : 「例) そう?意識してなかったけど。」
 母親 : 「例) お小遣いの範囲で買い物してね。」

②中学生 : 「おとうさん, お小遣いをふやしてほしいんだけど」
 父親 : 「例) 何かほしいものでもあるのか。」
 中学生 : 「例) 今度のテストで頑張るからさ。」

**実践的・体験的な学習活動
ロールプレイングの指導**

- ① 2人組を指定する。
- ② 手引のP37を開かせ、分担させる。
- ③ 役割は交替して演技させる。
- ④ 自分の心の動きに着目することを指導する。

ここも記入させる
時間のないときは
①②どちらかを行う

5 生活に生かそう

<知識・理解>

- ◇契約と約束の違いは何ですか。契約をするときにどんなことを気をつけようと思いますか。

契約は売り手と買い手の合意によって成立するもので、法律上の責任が生じる。
 約束は人間として大切なことであるが、法律上の責任は問われない。
 評価は、契約と約束の違いの記述についてである。

- ◇今日の自己評価 (該当する項目の□の中に、レをつけてください)

★契約の意味がわかりましたか。
 A : とても B : まあまあ C : あまり D : 全然

★学んだことを生活に生かそうと思いますか。
 A : とても B : まあまあ C : あまり D : 全然

生徒用 P 2

2 「商品をえらぼう①」ワークシート 解説編

「1 見つめよう」→学習課題→2, 3, 4, 5の順番に進むこと

□ 学習課題 2 □

商品を選ぶ条件は何ですか

■ 学習のねらい ■

- 商品を選ぶ条件を理解することができる。
- 商品を選択・購入することができる。

<観点と評価場面>

<知識→単元テスト, 3の記述>

<技能→実技テスト>

※は指導の留意事項, ・は予想される回答, そのほかは解答, 評価場面などを表記

1 見つめよう

◇商品にはどんなものがありますか。

- ・文具 ・雑誌 ・菓子 ・テレビ ・CD ・薬 ・食料品 ・衣類 ・携帯電話(←物資)
 - ・クリーニング ・美容院 ・病院 ・郵便 ・宅配便 ・塾 ・英会話教室(←サービス)
- (※商品=物資とサービスととらえている)

◇どんな商品を選ぶといいのでしょうか。

- ・安いもの ・気に入ったもの ・品質のよいもの ・季節限定品

※教師のことばかけの例「ここでの考えが, P6の「3考えをまとめよう」では, どのように深まっていくか, 意識して学習に臨みましょう。」

2 追究しよう

(1)物資とは・・・お店などで売られている形のある(商品)(→P7)

物資

サービスとは・・・企業や公共機関によって(提供)されている(用役) サービス

(商品=物資・サービスととらえて記述してある。商品とサービスというとりえもある。)

(2)商品の表示にはどんなことが書かれていますか。商品を調べてみましょう。マークにも注目しましょう。(→P7~9, 11)

表示 マーク

① チョコレート菓子

原材料名, 内容量, 賞味期限,
保存方法, 製造者
栄養成分表



外箱



トレー

② パウダースプレー

効能・効果, 販売名
ご注意・10cm以上離す
・1箇所につき3秒以内
凍傷の危険有り
火気と高温に注意
高圧ガス

実践的・体験的な学習活動 観察の指導

- ①商品の表示に書かれている項目を読みとり, 表に書く。
- ②マークも写させる。
- ③気付いたこともメモする。

<準備するもの>

生徒にとって身近な商品か, 空き袋, 空き箱などを用意する。

<指導のポイント>

生徒にとって身近な食品, 文具, 医薬部外品(シャンプー, 制汗スプレー)などを用意する。P8~9の表示例を参考にしたり, 調査の数を減らすなど, 生徒の実態に合う方法で行う。時間短縮のため省略してもよい。

(3)わたしたちは, 何から商品の情報を収集するといいいのでしょうか。あればならないのでしょうか。(→P10)

テレビや広告などの情報には, 消費者に有利な情報ばかり強調されているものもある。よって, できるだけ多くの情報を収集して, 比較検討し, 決定していくことが必要だから。

情報の収集・整理・選択

生徒用 P 6

3 考えをまとめよう

<知識・理解>

◇商品を選ぶ条件は何ですか。下の商品を選ぶときの条件を書きましょう。

(1) シャンプーを選ぶときの条件を、3つ書いてください。(予想される回答、順は不同でよい)

汚れの落ちるもの、効果が期待できるもの(→個人が求めている効果には違いがある)
 価格が手頃なもの、詰め替え用ボトルがあるもの、成分が自然なもの、健康や髪に優しいもの

(2) 美容院(理容院)を選ぶときの条件を、3つ書いてください。

距離が近い、信頼できる美容師さんがいる、カットの技術がいい、価格が高くない、
 家族が行くところ、清潔感のあるところ、美容師さんと話が合う

(3) お菓子を選ぶときの条件を、3つ書いてください。

価格と量が納得できる(安い、量が多い)、好みに合っている(今食べたいもの)、
 期間限定商品、お買い得品、栄養成分表示、賞味期限、ごみの量が少ないもの

選ぶときの条件

物資・サービスの選択・購入

4 実践しよう

◇シャンプー、美容院(理容院)、お菓子のうちの一つの、商品の選択の条件を、班ごとにまとめます。

◇みんなから出されたアイデアをまとめていく方法で行います。

- ①ふせんに、商品を選ぶ条件を3つを書く。(1分)
- ②自分の意見を言いながら、大きな紙に、似た意見同士を近くに置いていく。
- ③共通する意見をまとめ、見出しをつける。
 (まとめられないものはそのままよい) (3分)
- ④グループごとの関連を話し合い、矢印で結んだり、強調したりして、構造化する。(2分)
 (構造化→成り立ちや関係をわかりやすく明らかにする)
- ⑤発表する。班長さんお願いします。(30秒×6班)

実践的・体験的な学習活動 KJ法の指導

- ①シャンプー、美容院(理容院)、菓子の中から班に一つを指定し、選択条件をまとめさせる。
- ②ふせんに商品を選ぶ条件を3つ書く。
- ③模造紙に、内容を確認しながらはっていく。
- ④見出しをつけて意見をまとめていく。
- ⑤発表会を短時間で行う。
 (意見の共有化)

<準備するもの>

ふせん(中)・・・1人3枚、
 模造紙班に1/2枚、マジックペン

5 生活に生かそう

◇商品を購入するとき、これからどんなことに気をつけていきたいですか。

・価格や表示をよくみて買うようにしたい ・いろいろな条件を考えて買う

※たくさんの商品の例から、今日の学習で、大切だと思った選択の条件や、購入する際に注意したいことを書く。

◇今日の自己評価(該当する項目の□の中に、レをつけてください)

★商品を選ぶ条件がわかりましたか。

A:とても B:まあまあ C:あまり D:全然

★学んだことを生活に生かそうと思えますか。

A:とても B:まあまあ C:あまり D:全然

生徒用P7

「1 見つめよう」→学習課題→2, 3, 4, 5の順番に進む

□ 学習課題3 □

あなたならどのジーパンを選びますか

■ 学習のねらい ■

- いろいろな観点から商品を選択することができる。 <技能→3, 5の記述>
- 衣類のリサイクルについて関心をもつことができる。 <関心→4の記入状況>

<観点と評価場面>

<技能→3, 5の記述>

<関心→4の記入状況>

※は指導の留意事項、・は予想される回答、そのほかは解答、評価場面などを表記

1 見つめよう

◇3つのジーパンを見て、あなたならどのジーパンを選びますか。また理由は何ですか。

※価格から選択している生徒が多いことが予想される。Aは低価格だが人気のあるチェーン店、Bは企業ぐるみでリサイクル活動をしている、Cはジーパンの起源とされるブランドのもの。価格、ファッション、リサイクルという商品選択の視点を与え、ゆさぶりをかけたい。

◇商品の価格はどのように決まるのでしょうか。

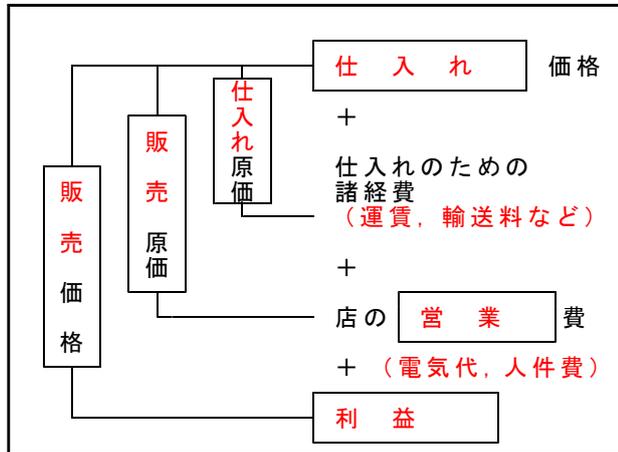
※生徒が価格から選択していることを予想し、価格の決まり方に着目させたい。ジーパンに限らず、食品の例でもよい。安いからいいという選択が状況によって変化することを願う。

<本時の教材について>
3種類のジーパンを用意した。生徒に与える情報は、導入では価格のみである。
A：低価格（1980円）のもの、
B：中くらいの価格（3980円）、
C：高価格（9800円）のもの。
生徒には実際さわらせ、観察させてよい。シンプルなデザインのものがよい。

2 追究しよう

(1)商品の価格の決まり方（→P15）

◇販売価格はどのように決まるのでしょうか。



◇なぜ、安い商品ができるのでしょうか。

- ・安いと売れるから
- ・大量生産、大量販売できる
- ・原価を下げや海外の安い労働力で作らせる

◇安い商品の特徴を考えてみましょう。

- ・品質～よいものから粗悪品まで
- ・消費者の立場から～購入しやすい、壊れてもしょうがないと思う、買いすぎる傾向あり

(2)自分のファッションへのこだわりについて考えてみましょう。（→P15）

- ・お金をかけない
 - ・シンプル
 - ・個性的
 - ・目立ちたい
 - ・ブランドジャージ
 - ・ゆったりめのもの
- ※P15を参考の自分の考えを記入
時間短縮のため省略してもよい

(3)着用されなくなった衣類のリサイクルについてどう考えますか。（→P16）

- ・大事に使いたい
 - ・友達にあげたい
 - ・企業のリサイクルを利用したい
- ※P16を参考の自分の考えを記入
時間短縮のため省略してもよい

3Rとは・・・

- Reduce（リデュース） 不必要な物は買わない
- Reuse（リユース） 繰り返し使う
- Recycle（リサイクル） 資源に再生して利用する

リサイクルと再利用

3R

生徒用P13

3 考えをまとめよう

<生活の技能①>

◇あなたならどのジーパンを選びますか？理由も書きましょう。

わたしは	・ A ・ B ・ C	を選びます。
理由は	・ 手ごろな価格だ ・ デザインが気に入った ・ 丈夫そうでものがよさそう ・ リサイクルできる	からです。

※同じものを選択しても、1の記述に比較し、理由の記述が広がるとよい。

選ぶときの条件 物資・サービスの選択・購入

4 実践しよう

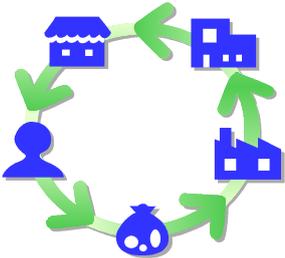
<関心・意欲・態度>

◇着用しなくなったジーパンを活用する方法を考えてみましょう。

絵を描いてみましょう。

※P16を参考に、活用方法を絵で描かせる。
何個以上と示すことで生徒の意欲も高まる。

- ・ 玄関マットにする
- ・ 犬の敷き布にする
- ・ 腰の部分を使ってクッションにする
- ・ ジーンズのスカートにする
- ・ 切って、台所の油ふきに使う



5 生活に生かそう

<生活の技能②>

◇商品やサービスを購入するとき、これからどんなことに気をつけていきたいですか。

- ・ 十分活用できるか考える ・ 着用した後のことを考えたい ・ むだにしない

※P6と同じ質問項目である。生徒が本時を経て、商品の選択の基準がどのように変わったのか、広がりが見取れる。

◇今日の自己評価（該当する項目の□の中に、レをつけてください）

★いろいろな観点から商品やサービスを選択することがわかりましたか。

A : とても B : まあまあ C : あまり D : 全然

★学んだことを生活に生かそうと思えましたか。

A : とても B : まあまあ C : あまり D : 全然

生徒用 P14

4 「販売方法を選択しよう」ワークシート **解説編**

「1 見つめよう」→学習課題→2, 3, 4, 5の順番に進む

学習課題 4
あなたはどの販売方法を利用しますか

- 学習のねらい ■ <観点と評価場面>
- 商品や場面に応じて、販売方法や支払い方法を選択することができる <技能→3の記述>
 - 通信販売を利用するときの注意点を理解することができる <知識→5の記述>

※は指導の留意事項、・は予想される回答、そのほかは解答、評価場面などを表記

1 見つめよう

◇クラスメートの通信販売の利用状況を知りましょう。

質問例) 通信販売を利用したことがあるか、何を購入したか、どれくらいの割合か、何か困ったことはなかったか
※事前に調査しておいて、その場で紹介する方法や、挙手をさせ実態を把握する方法がある。

◇疑問に思ったことや、課題は何ですか。

・サイズをまちがった ・色のイメージが違った ・簡単に利用できるのか など
※実態から、通信販売の利用の失敗例が引き出せれば進めやすい。
失敗例が出ない場合は、利用する際の不安や疑問などを書かせる。

2 追究しよう

(1) いろいろな販売方法の特徴

販売方法

店舗販売	無店舗販売	
	通信販売	訪問販売
◇スーパー、コンビニ、デパート、八百屋、肉屋 ・商品を直接見て買える	◇カタログ、雑誌、テレビ、インターネット ・買い物に行く手間が省ける	◇化粧品、食品、さお、教材 ・家庭で買い物ができる

※その他の無店舗販売・・・街頭販売、自動販売機、移動販売

(2) 支払いの方法

支払い方法

[前] 払い	即時払い	[後] 払い
テレホンカード、図書カード、定期券 ○お金と同じに使える △使い忘れる	現金、(デビットカード) ○自分の小遣いや収入に見合った買い物ができる △現金がないと買えない	通信販売の支払い、電話料金、電気・水道料金、クレジット ○現金がなくても利用できる △使いすぎる

(3) 通信販売を利用するときの条件 (→P19) ※P19の資料でジャドママークを確認通信販売の利用

- ①カタログや説明書を取り寄せ、商品について調べ、(納得)してから注文する。
- ②カタログや広告は、商品を使用するまで(保管)する。
- ③送料の負担・代金の(支払い)方法・商品の引き渡し方法・(返品)・交換はできるか、解約手数料等を確認する。
- ④通信販売の場合は(ジャドマ)マークがついているかを確認する。
- ⑤取引の際、(個人情報)の入力は最低限にする。

通信販売はクーリング・オフ制度は適用されない。その代わりに、日本通信販売協会会員の好意によって、商品の返品や交換、トラブルの相談を受け付けてくれる。よってジャドママークの有無が大切なポイントになる。

生徒用 P17

3 考えをまとめよう <生活の技能>

◇あなたはどの販売方法や支払い方法を利用しますか。下の表の空らんを書いてください。

①スポーツ飲料	②単行本	③Tシャツ
選ぶとしたら		
店舗（スーパー） 無店舗（自動販売機） 販売	店舗（書店） 無店舗（通信販売） 販売	店舗（小売店） 無店舗（通信販売） 販売
で購入します。支払い方法は		
即時 払い	店舗→即時、前 無店舗（通販）→後 払い	店舗→即時 無店舗（通販）→後 払い
です。この販売方法を選んだわけは次のとおりです。 ※通販の前払いもある。要注意		
近くに店があるから、自動販売機があるから、安いから	手にとって内容を確認して買いたいから、割引があるから	店で品質を確認したいから、気に入ったブランドだから

※対象商品を変えてもよい。販売方法を複数選択させるとよい。 物資・サービスの選択・購入

4 実践しよう

- ◇みんなが選んだ販売方法や支払い方法について意見交流をしましょう。※生徒に指名し、意見を引き出す。通信販売利用の意見が多く出るとよい。選択は本人であるが、利用できる力もつけさせたい。
- ◇参考になった意見をメモしておきましょう。（誰の意見かわかるように書きましょう）

※各自記入させる

5 生活に生かそう <知識・理解>

◇通信販売を利用するとき気をつけたいことは何ですか。

事前に、送料の負担、支払い方法、商品の引き渡し方法、返品できるか、解約手数料、ジャドママークがついているか確認する。
カタログは商品を使用するまで保管する。

◇今日の自己評価（該当する項目の□の中に、レをつけてください。）

★ 商品や場面に応じて、販売方法や支払い方法を選択できましたか。
 A：とても B：まあまあ C：あまり D：全然

★ 学んだことを生活に生かそうと思いますか。
 A：とても B：まあまあ C：あまり D：全然

生徒用 P18

「1 見つめよう」→学習課題→2, 3, 4, 5の順番に進む

□ 学習課題 5 □
消費トラブルにあったとき、あなたならどう対処しますか

■ 学習のねらい ■ ＜観点と評価場面＞
 悪質商法などのトラブルの例を知り、対処の方法を理解することができる。
＜知識→3, 5の記述＞

※は指導の留意事項、・は予想される回答、そのほかは解答、評価場面などを表記

1 見つめよう

◇消費トラブルの例（寸劇）を見て感想を発表し合おう。

※寸劇の台本は解説編P28に掲載。事前に生徒を選出し、分担を打合せしておく。

◇消費トラブルにあったとき、あなたならどう対処しますか。

・親や学校の先生に相談する ・逃げる ・友人に相談する ・わからない
 ※各自記入させる（クーリング・オフの利用、消費生活センターの役割など知っている生徒がいたらチェックしておく）

2 追究しよう

(1)いろいろな悪質商法の例を知ろう。(P38～39) 悪質商法

悪質商法名	トラブルの内容
①悪質な（訪問販売）	消火器や住宅リフォームなど、訪問して無理矢理契約させる。
②（キャッチセールス）	街角で声をかけ、喫茶店などに連れていき商品を買わせる。
③（アポイントメントセールス）	電話や葉書で商品が当たったと呼び出し、違う物を買わせる。
④（マルチ商法）	知人に商品を紹介して購入してもらおうと儲かると言われ、はじめに大量の商品を購入させられる。
その他→携帯トラブル、振り込め詐欺、架空請求、点検商法、催眠（SF）商法、資格商法、ネガティブオプション（送りつけ商法）、無料商法、内職商法、おとり広告、デート商法	

(2)消費者保護の権利と責任を知ろう（→P25）

(3)クーリング・オフ制度を知ろう。（→P24）

◇消費者の権利

- 選ぶ権利
- 知らされる権利
- 安全を求める権利
- 意見が反映される権利
- 消費者教育を受ける権利

消費者の
5つの権利

◇消費者の責任

- 批判的意識
- 自己主張と行動
- 社会的関心
- 環境への自覚
- 連帯
- 消費者保護

消費者の
5つの責任

◇悪質商法に限らず、いったん契約したものであっても、一定期間内であれば解約できる制度のこと。

- ◆条件◆
- ①（営業所）以外の場所であること。
 - ②指定された物やサービスのみ。
 - ③（8）日間以内であること。
※マルチ商法は20日間
 - ④配達記録郵便を利用すること。
 - ⑤通信販売はクーリング・オフができない。

消費者の権利と責任 消費者保護の法律

クーリング・オフ制度

生徒用 P21

(4)トラブルにあったときの相談機関（→P26）

「岩手県立県民生活センター」「県南広域振興局地域支援部（花巻市役所）」「東和総合支所」

相談機関

3 考えをまとめよう

<知識・理解>

◇次の消費トラブルにあったとき、あなたならどう対処しますか。具体的にどんな言動をとるか意思決定しましょう。※言葉と態度（言動）を具体的に記入させる。断る、無視するではなく具体的に。

①街で、「アンケートをお願いします」と声をかけられたら？

- ・「急いでますので」と言って走り抜ける。
- ・「興味がないので」と言って断る。 ※興味があっても話を聞かないこと

②今のままの成績では志望校に合格できないと言われ、学習教材をしつこく勧められたら？

- ・他社と比較したいと言って即答しない。 ・学校の先生に相談する。
- ・自分で勉強すると言って断る。

③「〇〇に入会ありがとうございます」という、身に覚えのない高額な請求書がきたら？

- ・そのままにしておき、こちらから行動を起こさない（無視する）。
- ・請求書は保管しておく。 ・警察署や近くの相談機関に相談する。

④街で声をかけられ、高額な英語教材を契約してしまったが解約したいときは？

- ・クーリング・オフ制度を利用し、契約解除通知を作成して送る。
- ・相手側が受け入れないなど、トラブルがあった場合は相談機関に相談する。

消費トラブルの対処

4 実践しよう

実践的・体験的な学習活動
ロールプレイングの指導

◇シナリオ集を参考にロールプレイングをしてみましょう。

※シナリオP38～39を使って行う。

役柄は自分たちで決めます。どの事例でもかまいません。

どんな気持ちの変化があるか、考えながら演じてみましょう。

◇P26の「契約解除通知」を書いてみましょう。

- ①2人組を指定する。
- ②好きな場面をいくつか選択させる。
- ③役割ごとに、心の動きに気をつけるよう注意を促す。
- ④感想を発表し合うと価値の共有化が図れる。

5 生活に生かそう

<知識・理解>

◇消費トラブルにあわないようにするためには、どんなことに気をつけるといいですか。

- ・ いらぬものははっきり断る
- ・ 事前に家族に相談する
- ・ うますぎる話は信用しない
- ・ その場で契約しない
- ・ 商品（物資やサービス）の内容や金額を十分検討する
- など

◇今日の自己評価

★ 悪質商法などのトラブルに対する対処の方法を理解することができましたか。

A：とても B：まあまあ C：あまり D：全然

★ 学んだことを生活に生かそうと思いますか。

A：とても B：まあまあ C：あまり D：全然

生徒用 P 22

「1 見つめよう」→学習課題→2, 3, 4, 5の順番に進む

学習課題 6 (3R→リデュース, リユース, リサイクル, P13, 30)
3Rの推進のために自分ができることは何ですか

学習のねらい

<観点と評価場面>

自分の生活を振り返り、環境に与える影響に配慮して行動を工夫できる。 <工夫→3の記述>

ごみの分別をすることができる。 <技能→4の場面>

※は指導の留意事項、・は予想される回答、そのほかは解答、評価場面などを表記

1 見つめよう

◇あなたは給食のない日は、昼食に何を持っていくことが多いですか。下から選んで○をつけてください。

◆手作り派 (お弁当 おにぎり サンドイッチ その他 ())

◆購入派 (お弁当 おにぎり サンドイッチ 菓子パン その他 ())

◇“手作り”と“購入”のそれぞれの特徴を考えてみましょう。

手 作 り	購 入
○経済的、安全、好みのものはいっている 栄養のバランスよし、ごみが少ない	○手間がかからない、らく、どこでも買える 自分の好みで好きな物が買える
△作る手間がかかる など	△お金がかかる、ごみが出る など

2 追究しよう

(1)それぞれの商品を容器から出し、容器のかさや重さがどれくらいか調べてみましょう。

商品	※商品名を記入	パスタ弁当	実践的・体験的な学習活動 調査の指導 ①調査のねらいを示す ②手順と時間を示す ③注意事項を示す(安全指導、プリント記入、分担、後始末など) ④机間巡視をし、個人と全体を掌握する <本時の教材について> 授業実践では、生徒に容器包装の多さを実感させるために、各班に市販の弁当や菓子などを用意した。経費や指導面をお考えの上、生徒や指導の実態に合わせ、教材を工夫していただきたい。
かさ	※容器の体積は計算できないので、見た目を記入させる。	結構かさばっている 多い	
重さ	全体の重さ－可食部の重さ＝ 容器の重さ (g) $\frac{\text{容器の重さ}}{\text{全体の重さ}} \times 100$ で容器の重さの割合の%が計算できる。	全体の重さ 500g めん・おかず 450g 容器の重さ 50g 割合は10%	
気づいたこと	※上皿自動計りの使い方を指導する。0調整ははじめ以外させないこと。	意外に軽い	

※家庭ごみの容積の60%が容器包装といわれる。

(2)花巻市のごみの現状を知りましょう。(→P29) ※該当する市町村におきかえていただきたい。

(3)容器包装リサイクル法とは・・・(容器包装)に係る(分別)収集及び(→P29) (再商品化)化の促進等に関する法律のこと

対象品目は、現在は次の10品目

ガラスびん無色、茶色のびん、その他のびん、スチール缶、アルミ缶、ペットボトル、紙パック、その他紙製容器包装、その他プラスチック容器包装、段ボール

使い捨て容器とリサイクル可能な容器 消費生活への環境への影響

(4)花巻市のごみの分別方法を知りましょう。(→P31) ※各自治体の分別に従うこと **ごみの分別**

生徒用 P27

3 考えをまとめよう

<工夫・創造>

◇3Rの推進のために自分ができることを考えてみましょう。現在の自分の生活を振り返り、考えをまとめてみましょう。

現在の自分を振り返ってみると	<ul style="list-style-type: none"> ・無駄が多い ・意識せずにごみを捨てていた ・ごみを減らす努力をしていない 	ということがわかりました。
3Rの推進のために今自分ができることは	<ul style="list-style-type: none"> ・リデュース→ unnecessaryな物を買わない, レジ袋をもらわない ・リユース→ 繰り返し最後まで使う ・リサイクル→ 再生紙のものを購入する 	です。
そのために	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から3Rを意識して生活をしたい ・商品についているマークをよく見たい ・レジ袋を持ち歩きたい 	に注意したいです。

環境に配慮した選択・購入 3R ごみを少なくする暮らし方 リサイクルや再利用

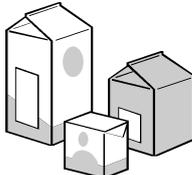
4 実践しよう

<生活の技能>

実践的・体験的な学習活動
シミュレーションの指導

◇ゴミの分別のシミュレーションをしてみましょう。

- ① 班ごとにごみを用意しておく
- ② 分別用の段ボールを用意する
- ③ 今回は下処理の場面は入れなかったが学習は可能である。その場合は衛生面を配慮して保管のこと

			
ふたとラベルはその他のプラスチック。本体は中すすいで分別収集へ。	すすいで乾かす。アルミとスチールに分け資源回収へ。	水でよくすすぎ、切り開いて乾燥させ、資源回収に出す。	洗って乾燥させその他のプラスチック（分別収集）へ。

※これは花巻市の例である。各自治体の分別方法にしたがって表現を修正してほしい。 **ごみの分別**

5 生活に生かそう

◇さまざまな環境に配慮した行動があります。今日からあなたができることはなんですか。あとでやってみたいことはありますか。 ※各自記入させる

- ◆できること→ごみをかたんに捨てない。捨てる前に使えないか考える。家の人の分別の仕方を教える。プリントの裏をメモにノートや使う。給食のごみの分別に注意する。
- ◆後でやってみたいこと→家の人がやっているごみの分別を休日にやってみる。レジ袋, エコバッグを持つ。エコ製品の購入。エコマーク（グリーンマーク）調べ。

◇今日の自己評価（該当する項目の□の中に、レをつけてください）

★ごみの分別ができましたか。

A : とても B : まあまあ C : あまり D : 全然

★学んだことを生活に生かそうと思えますか。

A : とても B : まあまあ C : あまり D : 全然

生徒用 P 28

「1見つめよう」→学習課題→2, 3, 4, 5の順番に進む

□ 学習課題 7 □

あなたは地球に優しい暮らしはどうあるべきだと考えますか。

■ 学習のねらい ■

<観点と評価場面>

地球に優しい暮らしについて考え、課題解決のための意見を工夫できる。

<工夫→ふせん記入状況>

環境に配慮した行動をとろうとする。

<態度→5の場面>

※は指導の留意事項、・は予想される回答、そのほかは解答、評価場面などを表記

1 見つめよう

◇P35の環境チェックをし、感想を書こう。

※各自、○×△で記入する

記入後全体の様子を把握し導入につなげる

◇あなたは、「地球に優しい暮らし」はどうあるべきだと考えますか。

- ・ 水や電気、紙などを無駄使いしない資源に配慮した生活をする
 - ・ ごみの少ない暮らし
 - ・ ごみの分別ができてリサイクルに貢献している
 - ・ 自然に配慮した生活
- など

2 追究しよう

<関心・意欲・態度>

(1)「地球に優しい暮らしのためにできること」をテーマに班の意見をまとめましょう。

進行役：班長

- ①自分の意見を、配付された用紙に書きます。(3分間)
- ②班で班長から時計回りに、自分の意見を言いながら、大きな用紙に置いていきます。置くときに意見が近いもの同士を寄せておくようにします。(5分間)
- ③意見に対して批判してはいけません。途中で思いついたものもどんどん足していきます。
- ④近い意見同士にタイトルをつけたり、意見同士を線で結んだりして考えを整理していきます。(3分間)

**実践的・体験的な学習活動
ブレインストーミングの指導**

- ①批判をしないよう指導する
- ②たくさん意見を出すよう促す
- ③発表者は一斉に前に出して発表させると時間短縮になる

<準備するもの>

ふせん(中)・・・1人3～5枚、
模造紙班に1/2枚、マジックペン

(2)学級で発表会を行います。発表時間は1分です。発表者は班長さんよろしくお願いします。

3 考えをまとめよう

◇あなたは「地球に優しい暮らし」はどうあるべきだと考えますか。自分の考えをまとめましょう。

わたしは「地球に優しい暮らし」は

- ・ 無駄使いしない資源に配慮した生活をする
- ・ ごみの少ない暮らし
- ・ 自然に配慮した生活
- ・ いろいろな物や人のことを考える生活

と考えます。

それは

- ・ 今地球は大変な状況にあるからです
- ・ 一人一人が考えないといけないからです
- ・ みんなの地球を守るためです

だからです。

(ここまでが第1時)

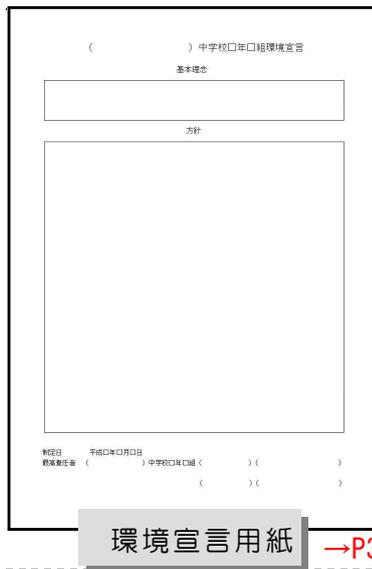
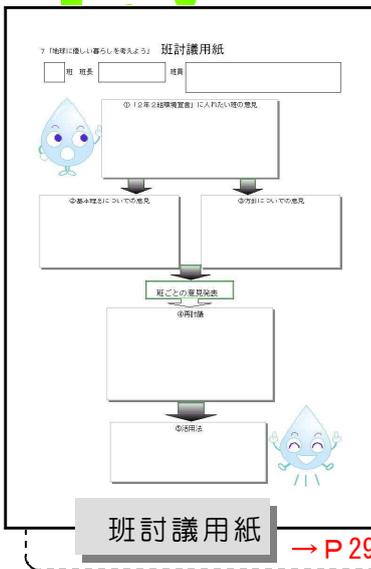
生徒用P33

(ここから第2時)

4 実践しよう

【学級討議の手順】※班の討議用紙、学級の討議用紙は解説編P29～31に掲載、

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| ①開会のことば (議長) | ⑦まとめ (10分) |
| ②議題確認「2年2組環境宣言」 (議長) | ※必要であれば再討議 (3分程度→発表) |
| ③趣旨説明 (先生から) →P36の説明 | ⑧「2年2組環境宣言」の決定承認 (3分) |
| ④進め方・作成手順の確認 (議長) | ⑨「2年2組環境宣言」の活用法 (5分) |
| ⑤班討議 (10分) | ⑩ 評価 (先生から) (2分) |
| ⑥班ごとの意見発表 (10分) | ⑪ 閉会のことば (議長) |



**実践的・体験的な学習活動
学級討議の指導**

- ①議長指導を休み時間に行っておく
- ②批判をさせないことが大事
- ③発表者は一斉に前に出させて発表させると時間短縮になる

<準備するもの>
班討議用紙 (班数分), 学級討議用紙 (議長, 書記分)

5 生活に生かそう

<関心・意欲・態度>

◇みなさんのおかげで立派な「2年2組環境宣言」ができました。この「2年2組環境宣言」が意味をもってくるように、これからの生活において、環境に配慮した消費生活を行ってほしいと思います。

◇次の場面で、自分がどのように行動するか近いものを選びましょう。

- | | | |
|-----------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1)通学路に空き缶が落ちていた。
ア 自転車なので拾わない
イ 徒歩だけど拾わない
ウ 徒歩だったら拾う
エ どちらでも拾う | (2)トイレの電気がつけっぱなしだった。
ア ほかに使う人がいると思うから自分は消さない
イ 自分が使用したら消す
ウ 消してねという人に声をかける
エ 学級や全校に呼びかける方法を考える。 | (3)トイレトペーパーのお使いを頼まれたとき。
ア 価格を確かめて安い方を買う。
イ パッケージを見て肌触りや香りに注意して買う
ウ 表示と価格を総合的に比較する。
エ 再生紙のものを買う。 |
|-----------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|



◇今日の自己評価 (該当する項目の□の中に、レをつけてください)

★学んだことを生活に生かそうと思いますか。

- A : とても B : まあまあ C : あまり D : 全然

生徒用 P 34

3 意思決定を取り入れた学習過程と指導計画（「家庭生活と消費」 8時間扱い）

学習題材(時数)	学習題材1	学習題材2	学習題材3	学習題材4	学習題材5	学習題材6	学習題材7	
	お金について考えてみよう（1時間）	商品を選ぼう①（1時間）	商品を選ぼう②（1時間）	販売方法を選択しよう（1時間）	消費トラブルの対処方法を考えよう（1時間）	自分の生活の環境への影響を考えよう（1時間）	地球に優しい暮らしを考えよう（2時間）	
本時の学習課題	あなたはほしいものがあつたらどうしますか	商品を選ぶ条件は何ですか	あなたなどのジープンを選びますか	あなたはどの販売方法を利用しますか	消費トラブルにあつたときあなたはどう対処しますか	3Rの推進のためにあなたができることは何ですか	あなたは地球に優しい暮らしはどうあるべきだと考えますか	
学習のねらい()内は、評価の観点を表す。	・自分の消費生活に関心を持ち、お金の大切さを理解する。(関) ・契約と約束の違いを理解する。(知)	・商品を選ぶ条件を理解する。(知) ・商品を選択・購入する。(技)	・いろいろな観点から商品を選択する。(技) ・衣類のリサイクルに関心をもつ。(関)	・商品や場面に応じて販売方法や支払い方法を選択する。(技) ・通信販売を利用するときの注意点を理解する。(知)	・悪質商法などのトラブルの例を知り、対処の方法を理解する。(知)	・自分の生活を振り返り、環境に与える影響に配慮した行動を工夫する。(工) ・ごみの分別をすることができる。(技)	・自分の意見をもって活動に意欲的に参加する。(関) ・環境に配慮した行動ができる。(技)	
意思決定を取り入れた学習過程	1「見つめる」(問題の分析)	・課題把握	・課題把握	・課題把握 ●観察・実物提示	・課題把握 ○通信販売利用の実態把握	・課題把握 ○代表生徒と教師による寸劇の観察	・課題把握 ○学級の昼食の実態把握	・課題把握 ○環境チェック
	2「追究する」(価値の判断)	・中学校入学時にかかる費用の算出 ・家庭の収支の仕組み ・契約クイズ	・物資・サービス ●商品観察 ・表示・マーク ・情報の収集・整理・選択	・販売価格 ・ファッション ・リサイクルと再利用 ・3R	・販売方法 ・支払い方法 ・通信販売の利用	・悪質商法 ・消費者の権利と責任 ・消費者保護の法律 ・クーリング・オフ制度 ・相談機関	●調査(買った食品の容器のかさと重さ調べ) ・花巻市のごみの現状 ・容器リサイクル法 ・使い捨て容器とリサイクル可能な容器	●フレーンストーミング(地球に優しい暮らしについて、班ごとに意見をまとめて発表する)
	3「考えをまとめる」(意思決定)	・『あなたはほしいものがあつたらどうしますか』の意思決定	・『商品を選ぶ条件は何ですか』の意思決定 選ぶときの条件 物資・サービスの選択・購入	・『あなたなどのジープンを選びますか』の意思決定 選ぶときの条件 物資・サービスの選択・購入	・『あなたはどの販売方法を利用しますか』の意思決定 物資・サービスの選択・購入	・『消費トラブルにあつたとき、あなたはどう対処しますか』の意思決定 消費トラブルの対処	・『3Rの推進のためにあなたができることは何ですか』の意思決定 ごみを少なくする暮らし方 リサイクルと再利用	・『あなたは地球に優しい暮らしはどうあるべきだと考えますか』の意思決定
	4「実践する」(行動)	●ロールプレイング1(契約の疑似体験) ●ロールプレイング2(家族とやりとり)	●KJ法(班ごとに選ぶ条件をまとめる)	○ジープンの活用方法を描く	○意見交流しながらみんなの考えを知る	●ロールプレイング(消費トラブルの例) ○契約解除通知の記入	●シミュレーション(ごみの分別)	●ディスカッション(2年2組環境宣言の作成)
	5「生活に生かす」(アセスメント)	・契約と約束の違いのまとめ ・契約するとき気をつけること	・商品を購入するとき気をつけること	・商品を購入するとき気をつけること	・通信販売を利用するとき気をつけること	・消費トラブルにあわないようにするために気をつけること	・今日から自分ができること	・場面設定により、自分の行動の振り返り

注) ・は学習項目、○は生徒の学習活動、●は本研究の指導の手だての実践的・体験的な学習活動、()は実践的・体験的な学習活動の内容、ゴシックは基礎的な知識と技術である。

4 評価計画

4 「わたしたちの消費生活と環境（8時間扱い）」の評価計画

学習材	学習活動	時間	評価規準				評価方法
			関心・意欲・態度	工夫・創造	生活の技能	知識・理解	
1 お金について考える	・今、自分がほしいものをイメージし、買えない場合の自分の行動について、中学校入学時の費用や、契約の重要性から、考える。	1	①自分の消費生活との関連から、お金の大切さを理解している。 (ワークシートP4の3記述)			①契約と約束の違いを理解することができる。 (ワークシートP4の5の記述)	・ワークシート
2 商品を選ぶ②	・商品を選ぶ条件について、商品観察をとおして、表示やマークについて知り、KJ法によって、個人の意見をグループの意見にまとめる。	2			①自分の価値判断に基づき、商品を選択・購入することができる。 (実技テスト)	②商品を選ぶ条件を理解することができる。 (ワークシートP6の3の記述)	・ワークシート ・実技テスト
3 商品を選ぶ②	・価格のさまざまなジープンの選択をとおして、価格やファッション、リサイクルなどについて考え、新たな選択条件に気づき、自分の考えを広げる。	3	②衣類のリサイクルに関心を持つことができる。 (ワークシートP14の4の記述)		②いろいろな観点から商品を選択することができる。 (ワークシートのP14の3、5の記入状況)		・ワークシート
4 販売方法を選択	・通信販売の利用の注意点を知り、商品にや、場面に応じた販売方法や支払い方法が選択できる。	4			③商品に応じて販売方法や支払い方法を選択することができる。 (ワークシートP18の3記述)	③通信販売を利用するときの注意点を理解することができる。 (ワークシートP18の5の記述)	・ワークシート
5 消費方法を考える	・悪質商法などのトラブルの例を知り、消費者が保護されていることや、正しい対処の方法を理解する。	5				④悪質商法などのトラブルに対して、対処の方法を理解することができる。 (ワークシートP22の3、5の記述)	・ワークシート
6 自分や生活の環境への影響を調べる	・弁当や食品の容器の重さやかさを調べることによって、ごみが環境に与える影響を考え、自分ができる生活を工夫する。	6		①自分の生活を振り返り、環境に与える影響に配慮して行動を工夫できる。 (ワークシートP28の3記述)	④ごみの分別をすることができる。 (シミュレーション場面、実技テスト)		・ワークシート ・観察 ・実技テスト
7 地球に優しい暮らしを考える	・地球に優しい暮らしの討議をもとに、学級環境宣言を作成することによって、自分の行動に責任をもち、環境に配慮した生活を送る。	7・8	③環境に配慮した行動がとれる。 (ワークシートのP34の5の記述)	②地球に優しい暮らしについて考え、課題解決のための意見を工夫している。 (ブレインストーミングのふせんの記述)			・観察 ・ふせん ・ワークシート

注) ここには概ね満足できるBの状況を示した。具体的評価規準については学習指導案参照のこと。

5 学習指導案

第1回

- 1 題材名 「お金について考えてみよう」(手引P1-4, 37)
 2 本時の目標 ①自分の消費生活に関心をもち、お金の大切さを理解することができる。
 ②契約と約束の違いを理解することができる。

意思決定を取り入れた学習過程	◇学習活動 ※実践的・体験的な学習活動	指導上の留意点	○教材・教具・手引(P) □評価(具体的評価規準・方法等)
導入 5	1 見つけよう ◇今ほしいものがあるか、小遣いで買えるか考える。 ◇買えないときの自分の行動を想起する。 ◇学習課題の設定	・今ほしいものがない場合は、あると仮定させ、どうするかを考えさせる。	○手引ワークシート(P1-2)
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> 学習課題1 あなたはほしいものがあったらどうしますか </div>		
展開 40	2 追究しよう (1) 資料を参考に中学校入学時にかかった費用を計算する。 (2) 家庭の収支の仕組みを知る。 (3) 契約クイズから契約の意味と範囲を知る。	・中学校入学時の費用を算出し、自分が学校生活を送るためには、多額の費用がかかっていることを理解させる。 ・収入と支出のバランスがとれるとよいことを知らせる。 ・契約クイズから、契約の意味と範囲を知り、私たちの生活は消費生活で成り立っていることを知らせる。	○電卓 ○手引資料(P3)
	3 考えをまとめよう ◇「あなたはほしいものがあたらどうしますか」の意思決定を行う。	・意思決定とは、「自分の価値判断をもとに、ものごとを決めること」であると説明する。 ・理由づけが大切であることを補足し、机間支援により、表現が不十分な生徒には、付け加えさせる。 ・「1見つけよう」の考えと変化があるか着目させる。	□評価① 【関心・意欲・態度】 自分の消費生活との関連から、お金の大切さを理解している。
開 40	4 実践しよう ◇ロールプレイング1 「ハンバーガーを買う」 「DVDを借りる」の場面を想定し会話を行う。 ◇ロールプレイング2 「母親と中学生」 「父親と中学生」 ワークシートの小遣いにかかわるやりとりを想定し会話を進める。	・2人組になり、手引のシナリオP37を参考にロールプレイングをさせる。演じる役をお互いに交替してやるよう促す。 ・ロールプレイングを演じる目的と意義を補足する。	□評価② 【知識・理解】 契約と約束の違いを理解することができる。
	5 まとめ 生活に生かそう ◇契約と約束の違いを考える。契約するときの注意を考える。 ◇本時の自己評価を行う。	・契約と約束の違いをまとめることができる。	○手引シナリオ(P37) □評価② 【知識・理解】 契約は、法律上の責任が生じることにふれ記述している。 契約は合意によって成立することを書いていて、約束との違いを書いている。
まとめ 5			方法支援 ワークシート5の記述 手引P1のポイント、P4を見るように促す。

5 学習指導案

第2回

- 1 題材名 「商品を選ぼう①」(手引P5-12)
 2 本時の目標 ①商品を選ぶ条件を理解することができる。
 ②自分の価値判断に基づき、商品を選択・購入することができる。

意思決定を取り入れた学習過程		◇学習活動 ※実践的・体験的な学習活動	指導上の留意点	○教材・教具・手引(P) □評価(具体的評価規準・方法等)												
導入	1 見つけよう	◇商品にはどんなものがあるかあげてみる。 ◇商品の選び方を考える。 ◇学習課題の設定	・商品の例を引き出ししながら、イメージさせる。形のない商品についてもふれる。 ・商品を例にとり、商品を選択する際に優先したいことを考えさせる。	○手引ワークシート(P5-6)												
	5	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 学習課題2 商品を選ぶ条件は何ですか </div>														
展開	2 追究しよう	(1) 物資・サービスの意味について知る。 (2) 観察 班ごとに商品を選び、どのようなことが書かれているか、表示によって得られる情報を調べる。 (3) 情報を収集する必要性について考える。	・手引資料(P7)を見ながら確認させる。 ・実際に商品を手にとらせ、表示やマークに注意してメモをとるよう促す。 ・手引資料P7の商品表示と、P11のマークを説明する。	○手引資料(P7) ○商品(食料品・洗剤など、持参させてもよい) ○手引資料(P8, P11) ○マークの表示見本												
	3 考えをまとめよう	◇「商品を選ぶときの条件は何ですか」の意思決定を行う。	・手引資料(P8)を見ながらまとめさせる。 ・シャンプー、美容院、菓子を選ぶときの条件を考え、3つずつ自分の考えを書かせる。 ・「1見つけよう」の考えと変化があるか着目させる。	□評価① 【知識・理解】 商品を選ぶ条件を理解することができる。												
40	4 実践しよう	◇KJ法 個人の意見をふせんに書き、班ごとに、商品を選ぶ条件の優先順位をまとめる。 【手順】 ①ふせんに意見を書く。 ②模造紙に同じ意見を寄せながら貼っていく。 ③共通する意見をまとめ見出しをつける。 ④見出しごとの関連性を明らかにする。 ◇班ごとに発表する。	・1人に3枚ずつふせんを配付し、KJ法によって班ごとの選択の条件を、自分たちの手でまとめさせる。 ・1班に1つの商品とする。	□評価② 【生活の技能】 自分の価値判断に基づき、商品を選択・購入することができる。												
	5 生活に生かそう	◇商品を選択するとき、気をつけたいことをまとめる。 ◇本時の自己評価を行う。	・各班の意見を参考に考えが書けるよう支援する。	○ふせん、模造紙(1/2枚)、マジックペン □評価② 【生活の技能】 自分の価値判断に基づき、商品を選択・購入することができる。												
まとめ	5			<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>具体規準</td> <td>A</td> <td>自分の価値判断に基づき、商品の良さや、自分の生活との関連から、選択基準を述べて商品を選択している。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>B</td> <td>自分の価値判断に基づき、商品の選択理由を述べて、選択している。</td> </tr> <tr> <td>方法</td> <td colspan="2">実技テスト</td> </tr> <tr> <td>支援</td> <td colspan="2">手引p10を見て、広く条件を考えさせる。</td> </tr> </table>	具体規準	A	自分の価値判断に基づき、商品の良さや、自分の生活との関連から、選択基準を述べて商品を選択している。		B	自分の価値判断に基づき、商品の選択理由を述べて、選択している。	方法	実技テスト		支援	手引p10を見て、広く条件を考えさせる。	
具体規準	A	自分の価値判断に基づき、商品の良さや、自分の生活との関連から、選択基準を述べて商品を選択している。														
	B	自分の価値判断に基づき、商品の選択理由を述べて、選択している。														
方法	実技テスト															
支援	手引p10を見て、広く条件を考えさせる。															

5 学習指導案

第3回

- 1 題材名 「商品を選ぼう②」(手引P13-16)
 2 本時の目標 ①いろいろな観点から商品を選択することができる。
 ②衣類のリサイクルに関心をもつことができる。

意思決定を取り入れた学習過程	◇学習活動 ※実践的・体験的な学習活動	指導上の留意点	○教材・教具・手引(P) □評価(具体的評価規準・方法等)												
導入 1 見つけよう 5	◇3つのジーパンを見て、一つを選択する。 A: 低価格のもの B: 価格は中程度 C: ブランドのもの ◇商品の価格の決め方について考える。 ◇学習課題の設定 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 学習課題3 あなたならどのジーパンを選びますか </div>	・商品に値段の表示を付け、考える視点を与える。 ・実物にさわったり、観察してよい。 ・本時の評価にふれる	○教材・教具・手引(P) □評価(具体的評価規準・方法等) ○3社のジーパン(実物) ○価格の表示(紙板書) ○手引ワークシート(P13-14)												
展開 2 追究しよう 3 考えをまとめよう 4 実践しよう 40	(1) 販売価格がどのように決まるのか考える。 (2) 資料P15を参考に自分のファッションへのこだわりを振り返る。 (3) 資料P P16を読んで、着用されなくなった衣類のリサイクルについて自分の考えを持つ。 ◇「あなたならどのジーパンを選びますか」の意思決定を行う。 ◇着用しなくなったジーパンを活用する方法を考えて、絵で表す。	・なぜ安い商品が生産・販売できるのか、百円均一などの例から考えさせる。 ・自分のファッションのこだわりを発表させる ・今まで、着用なくなった衣類をどうしていたか想起させる。 ・導入の選択との違いを見つめさせ、理由付けをしっかりとらせる。場面設定による複数選択も促す。 ・本時の評価とかかわり、3つ以上描くよう促す。 ・実物見本を提示し、イメージさせる。 ・発表・意見交流の時間をとるとよい。	○手引資料(P15) ○手引資料(P16) □評価① <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 【生活の技能】 いろいろな観点から、商品を選択することができる。 </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">具体規準</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">A</td> <td style="font-size: small;">選択理由の記述が、1見つけようの段階より、詳しく、ふえている。環境に配慮した購入について記述している。</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">B</td> <td style="font-size: small;">複数の理由から商品を選択している。価格以外の理由から、商品選択の記述をしている。</td> </tr> </table> 方法 ワークシート3、5の記述 支援 手引P15-16を見るよう促す。 ○実物見本(ジーパンのリフォーム作品) □評価② <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 【関心・意欲・態度】 衣類のリサイクルに関心をもつことができる。 </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">具体規準</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">A</td> <td style="font-size: small;">ジーパンの活用方法を、3つ以上描いている。</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">B</td> <td style="font-size: small;">ジーパンの活用方法を1つ描いている。</td> </tr> </table> 方法 ワークシート4記入状況 支援 実物見本を参考にさせる。	具体規準	A	選択理由の記述が、1見つけようの段階より、詳しく、ふえている。環境に配慮した購入について記述している。		B	複数の理由から商品を選択している。価格以外の理由から、商品選択の記述をしている。	具体規準	A	ジーパンの活用方法を、3つ以上描いている。		B	ジーパンの活用方法を1つ描いている。
具体規準	A	選択理由の記述が、1見つけようの段階より、詳しく、ふえている。環境に配慮した購入について記述している。													
	B	複数の理由から商品を選択している。価格以外の理由から、商品選択の記述をしている。													
具体規準	A	ジーパンの活用方法を、3つ以上描いている。													
	B	ジーパンの活用方法を1つ描いている。													
まとめ 5	◇商品やサービスを選択するとき、気をつけたことをまとめる。 ◇本時の自己評価を行う。	・前時と同じまとめであることを注意し、今日の授業のねらいにふれながらまとめさせる。	□評価② <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 【関心・意欲・態度】 衣類のリサイクルに関心をもつことができる。 </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">具体規準</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">A</td> <td style="font-size: small;">ジーパンの活用方法を、3つ以上描いている。</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">B</td> <td style="font-size: small;">ジーパンの活用方法を1つ描いている。</td> </tr> </table> 方法 ワークシート4記入状況 支援 実物見本を参考にさせる。	具体規準	A	ジーパンの活用方法を、3つ以上描いている。		B	ジーパンの活用方法を1つ描いている。						
具体規準	A	ジーパンの活用方法を、3つ以上描いている。													
	B	ジーパンの活用方法を1つ描いている。													

5 学習指導案

第4回

- 1 題材名 「販売方法を選択しよう」(手引P17-20)
 2 本時の目標 ①商品に応じて販売方法や支払い方法を選択することができる。
 ②通信販売を利用するときの注意点を理解することができる。

意思決定を取り入れた学習過程	学習活動 ※実践的・体験的な学習活動	指導上の留意点	○教材・教具・手引 (P) □評価 (具体の評価規準・方法等)									
導入 5	1 見つけよう ◇発表からクラスメートの通信販売の利用状況を知る。 ◇利用上の課題や、これから利用するにあたり知りたいことを発表する。 ◇学習課題の設定	・実態調査をもとに指名する ・困っていることや利用する上での不安などがあれば引き出す。	○教材・教具・手引 (P) □評価 (具体の評価規準・方法等) ○手引ワークシート (P17-18)									
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> 学習課題4 あなたはどの販売方法を利用しますか </div>											
展開 40	2 追究しよう ◇いろいろな販売方法の特徴を知る。 ◇支払い方法について知る。 ◇通信販売を利用するときの条件を知る。	・身近な商店の例から考えさせる。 ・カードを見せながら、何払いか考えさせる。 ・カタログやチラシを例にとり利用するときの注意点を確認する。	○手引資料 (P15) ○カード ○手引資料 (P19) ○カタログ, 広告 □評価①									
	3 考えをまとめよう ◇「あなたはどの販売方法や支払い方法を利用しますか」の意思決定を行う。 4 実践しよう ◇3について、意見交流し、自分の決定について振り返る。 ◇通信販売で購入するときの注意を再度確認する。 ◇広告から、ジャドママークを探す。	・商品や購入する場面によって異なってくることを意識させる。場面設定による複数回答も促す。 ・記入状況を見て指名する。 ・通信販売を利用する生徒の意見を引き出す。 ・手引資料 (P19-20) を説明し、通信販売を利用するときの注意点を補足する。 ・通信販売にはクーリング・オフ制度は適用にならないので、返品の有無や、交換の記述を確認させる。	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">【生活の技能】</td> </tr> <tr> <td colspan="2">商品に応じて販売方法や支払い方法を選択することができる。</td> </tr> <tr> <td style="width: 30px;">具体規準</td> <td>A 商品や購入の状況に応じて販売方法や支払い方法を選択し、それぞれの商品について、理由を記述している。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>B 商品に応じて、販売方法や支払い方法を選択し、理由を記述している。</td> </tr> <tr> <td>方法支援</td> <td>ワークシート3の記述 店舗販売、即時払い以外の利用を説明する。</td> </tr> </table>	【生活の技能】		商品に応じて販売方法や支払い方法を選択することができる。		具体規準	A 商品や購入の状況に応じて販売方法や支払い方法を選択し、それぞれの商品について、理由を記述している。		B 商品に応じて、販売方法や支払い方法を選択し、理由を記述している。	方法支援
【生活の技能】												
商品に応じて販売方法や支払い方法を選択することができる。												
具体規準	A 商品や購入の状況に応じて販売方法や支払い方法を選択し、それぞれの商品について、理由を記述している。											
	B 商品に応じて、販売方法や支払い方法を選択し、理由を記述している。											
方法支援	ワークシート3の記述 店舗販売、即時払い以外の利用を説明する。											
まとめ 5	◇通信販売を利用するとき気をつけたいことをまとめる。 ◇本時の自己評価を行う。	・本時の評価とのかかわりから、3つ以上書くよう促す。	○手引資料 (P19-20) ○広告 □評価② 【知識・理解】 通信販売を利用するときの注意点を理解することができる。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30px;">具体規準</td> <td>A 通信販売を利用するとき、事前に確認することを、教師が期待する3つ以上の記述がある。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>B 通信販売を利用するとき、事前に確認することを、教師が期待する1~2個の記述がある。</td> </tr> <tr> <td>方法</td> <td>ワークシート5の記入状況</td> </tr> <tr> <td>支援</td> <td>手引資料P19を確認させる。</td> </tr> </table>	具体規準	A 通信販売を利用するとき、事前に確認することを、教師が期待する3つ以上の記述がある。		B 通信販売を利用するとき、事前に確認することを、教師が期待する1~2個の記述がある。	方法	ワークシート5の記入状況	支援	手引資料P19を確認させる。	
具体規準	A 通信販売を利用するとき、事前に確認することを、教師が期待する3つ以上の記述がある。											
	B 通信販売を利用するとき、事前に確認することを、教師が期待する1~2個の記述がある。											
方法	ワークシート5の記入状況											
支援	手引資料P19を確認させる。											

5 学習指導案

第5回

1 題材名 「消費トラブルの対処方法を考えよう」(手引 p 21-26)

2 本時の目標 ①悪質商法などのトラブルに対して、対処の方法を理解することができる。

意思決定を取り入れた学習過程	◇学習活動 ※実践的・体験的な学習活動	指導上の留意点	○教材・教具・手引 (P) □評価 (具体の評価規準・方法等)
導入 5	◇消費トラブルの寸劇を見て感想を發表し合う。 ◇消費トラブルにあったときどう対処すればよいか考えさせる。 ◇学習課題の設定	・あらかじめ、役者を選出し、シナリオを渡しておく。教師が販売員を演じる。	○教材・教具・手引 (P) □評価 (具体の評価規準・方法等) ○手引ワークシート (P 21-22) ○解説編シナリオ (P)
	学習課題 5 消費トラブルにあったとき、あなたならどう対処しますか		
展開 40	◇いろいろな悪質商法の例を知る。 ◇消費者保護と、消費者の5つの権利と責任についてを知る。 ◇クーリング・オフ制度の条件と方法について知る。 ◇相談機関を知る。	・手引資料 P 23, 38-39の事例や最近話題になった事例を紹介しながら、どういう商法があるか引き出す。 ・「消費者保護」, 「消費者を保護するための基本的法律」, 「5つの権利と責任」について手引資料 P 25-26を参考に説明する。 ・いったん契約したものでも条件が合えば解約できることを補足する。 ・トラブルにあったときどこに相談するといいいのかを手引資料 P 26で具体的に知らせる。	○手引資料 (P 23, 38-39) ○手引資料 (P 25-26) ○手引資料 (P 24, 26) ○手引資料 (P 26) □評価①
	3 考えをまとめよう 4 実践しよう	◇「消費トラブルにあったとき、あなたならどう対処しますか」の意思決定を行う。 ◇ロールプレイング シナリオ集を参考に、ロールプレイングを行う。 ◇手引資料 P 26の「契約解除通知」を書く。	・「断る」「無視する」だけでなく、具体的な言動で意思決定させる。 ・手引シナリオ P 38-39を見ながら、2人組で役割分担し、ロールプレイングを行わせる。 ・商品や値段を自分で決定させ記入させる。
5 ま と め 5	◇消費トラブルにあわないようにするために気をつけることをまとめる。 ◇本時の自己評価を行う	・消費トラブルにあったときの対応同様、トラブルを未然に防ぐことも重要であることを理解させる。	○手引シナリオ (P 38-39)

5 学習指導案

第6回

- 1 題材名 「自分の生活の環境への影響を考えよう」(手引P27-32)
 2 本時の目標 ①自分の生活を振り返り、環境に与える影響に配慮して行動を工夫できる。
 ②ごみの分別をすることができる。

意思決定を取り入れた学習過程		◇学習活動 ※実践的・体験的な学習活動	指導上の留意点	○教材・教具・手引(P) □評価(具体的評価規準・方法等)										
導入	1 見つけよう	◇手作り弁当と、購入した昼食とを比較し特徴を考えさせる。 ◇学習課題の設定	・給食のない日の昼食の状況から、課題設定をする。	○手引ワークシート(P27-28)										
	5	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> 学習課題6 3R推進のために自分ができることは何ですか </div>												
展開	2 追究しよう	◇調査 班ごとに3つの商品を容器から出し、容器のかさや重さを調べる。 ◇花巻市のごみの現状を知る。 ◇容器包装リサイクル法について知り、容器もただではないことを理解する。 ◇花巻市のごみの分別方法を知る。	・購入した弁当や、菓子、飲料を中身と容器に分け、かさと重さを調べる。容器が軽いこと、がさばることを実感させる。 ・手引資料P29を見て、花巻市のごみが年々ふえていることを理解させる ・容器の値段を予想させ、商品の値段に含まれていることを知らせる ・手引資料P31を参考に、ごみの分別方法を理解させる	○手引資料(P29) ○手引資料(P30) ○分別ごみの実物 ○保存版ごみ分別大辞典 □評価①										
	3 考えをまとめよう	◇「3R推進のために自分ができることは何ですか」の意思決定を行う。	・消費生活の環境への影響を考えさせ、自分の生活を振り返らせる。そして自分が今できること、注意することを意識させる。	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2">【工夫・創造】</th> </tr> <tr> <td colspan="2">自分の生活を振り返り、環境に与える影響に配慮して行動を工夫できる。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">具体規準</td> <td>A 自分の生活とのかかわりから、環境に配慮した行動を、具体的に記述している。</td> </tr> <tr> <td>B 環境に配慮した行動を自分を基準に書くことができる。</td> </tr> </table>	【工夫・創造】		自分の生活を振り返り、環境に与える影響に配慮して行動を工夫できる。		具体規準	A 自分の生活とのかかわりから、環境に配慮した行動を、具体的に記述している。	B 環境に配慮した行動を自分を基準に書くことができる。			
	【工夫・創造】													
	自分の生活を振り返り、環境に与える影響に配慮して行動を工夫できる。													
具体規準	A 自分の生活とのかかわりから、環境に配慮した行動を、具体的に記述している。													
	B 環境に配慮した行動を自分を基準に書くことができる。													
4 実践しよう	◇シミュレーション 班ごとにごみの分別を擬似体験する。	・班に渡されたごみを、花巻市の分別方法に従って分別させる。調理室に表示をつけた段ボールやごみ袋を用意し、一斉に行う。	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2">【生活の技能】</th> </tr> <tr> <td colspan="2">ごみの分別ができる。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">具体規準</td> <td>A リサイクルマークを確認し、正しい方法で、自分から、分別をしている。</td> </tr> <tr> <td>B 相談しながらでも、正しい方法で、分別をしている。</td> </tr> <tr> <td>方法</td> <td>シミュレーション場面、実技テスト</td> </tr> <tr> <td>支援</td> <td>手引資料P31を確認させる。</td> </tr> </table>	【生活の技能】		ごみの分別ができる。		具体規準	A リサイクルマークを確認し、正しい方法で、自分から、分別をしている。	B 相談しながらでも、正しい方法で、分別をしている。	方法	シミュレーション場面、実技テスト	支援	手引資料P31を確認させる。
【生活の技能】														
ごみの分別ができる。														
具体規準	A リサイクルマークを確認し、正しい方法で、自分から、分別をしている。													
	B 相談しながらでも、正しい方法で、分別をしている。													
方法	シミュレーション場面、実技テスト													
支援	手引資料P31を確認させる。													
まとめ	5 生活に生かそう	◇環境に配慮した具体的な行動を書いてまとめる。 ◇本時の自己評価を行う。	・今日からできることと、あとからでもやってみたいことを書くよう促す。	○ごみ(6班分) ○分別用表示、段ボール、袋 □評価②										

5 学習指導案

第7回（2時間計画）

- 1 題材名 「地球に優しい暮らしを考えよう」（手引P33-36）
 2 本時の目標 ①地球に優しい暮らしについて考え、課題解決のための意見を工夫できる。
 ②環境に配慮した行動がとれる。

意思決定を取り入れた学習過程を見よう	◇学習活動 ※実践的・体験的な学習活動	指導上の留意点	○教材・教具・手引（P） □評価（具体的評価規準・方法等）								
	◇手引資料P35の環境チェックを行い、地球に優しい暮らしはどうあるべきか考える。 ◇学習課題の設定	・前時のごみの問題から環境への影響を考えさせたが、エネルギーや資源、また自分の行動パターンから環境への関心を高めさせる。	○手引資料（P35） ○手引ワークシート（P33-34）								
10	学習課題7 あなたは地球に優しい暮らしはどうあるべきだと考えますか										
展 開 ①	2 追究しよう	◇ブレインストーミング 「地球に優しい暮らしのためにできること」をテーマとし、班ごとに意見をまとめて発表する。 【手順】 ①自分の意見を紙に書く ②班長から時計回りに、自分の意見を言いながら模造紙に紙を置く ③近い意見同士にタイトルを付れたり、線で結んだりして考えを整理する ④班ごとに発表する	・KJ法の経験をもとに、活発な話し合いになるよう励ます。 ・意見に対して批判しないこと、途中で思いついたものをどんどん足していいことを補足する。								
	3 考えをまとめよう	◇「地球に優しい暮らしはどうあるべきか」の意思決定を行う。	・発表時間は1分間。班長が行う。								
展 開 ②	4 実践しよう	◇ディスカッション 「2年2組環境宣言」を作る。 【手順】 ①開会 ②議題確認 ③趣旨説明 ④手順確認 ⑤班討議 ⑥班ごと意見発表 ⑦まとめ（再討議） ⑧決定承認 ⑨活用法 ⑩評価 ⑪閉会	・今まで学習してきたことを生かして、学級から全校、家庭、地域へ発信できる環境保全活動の意義を伝える。 ・環境宣言の様式を確認する。 ・学級討議のルールを確認しながら進めさせる。 ・議長指導を事前に行っておく。								
	5 生活に生かそう	◇場面設定による行動評価を行う。 ◇本時の自己評価を行う。	・価値観の押しつけにならないよう考えさせる。 ・環境宣言の価値を説明し、学級としてのこれからの成長を願っていることを伝える。								
まとめ 10			○ふせん、模造紙（1／2）、マジックペン ○手引資料（P36） ○班討議用紙、学級討議用紙 ○環境宣言記入用紙 □評価① 【工夫・創造】 地球に優しい暮らしについて考え、課題解決のための意見を工夫している。 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>具体規準</td> <td>A いろいろな角度から環境について考え、具体的な行動を書いている。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>B 環境に対して配慮した意見を書いている。</td> </tr> </table> 方法支援 ふせんの記述内容を具体的な行動で記述するよう促す。 □評価② 【関心・意欲・態度】 環境に配慮した行動がとれる。 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>具体規準</td> <td>A 自分の配慮に留まらず、他への声かけや、どんな状況でも配慮する行動を選ぶ。 (1)ウかエ (2)ウかエ (3)ウかエ</td> </tr> <tr> <td></td> <td>B 自分が自然体でできる範囲の行動を選ぶ。 (1)ア (2)イ (3)イカウ</td> </tr> </table> 方法支援 ワークシート5の選択状況 毎日の生活で環境に対する意識をもって生活するよう励ます。	具体規準	A いろいろな角度から環境について考え、具体的な行動を書いている。		B 環境に対して配慮した意見を書いている。	具体規準	A 自分の配慮に留まらず、他への声かけや、どんな状況でも配慮する行動を選ぶ。 (1)ウかエ (2)ウかエ (3)ウかエ		B 自分が自然体でできる範囲の行動を選ぶ。 (1)ア (2)イ (3)イカウ
具体規準	A いろいろな角度から環境について考え、具体的な行動を書いている。										
	B 環境に対して配慮した意見を書いている。										
具体規準	A 自分の配慮に留まらず、他への声かけや、どんな状況でも配慮する行動を選ぶ。 (1)ウかエ (2)ウかエ (3)ウかエ										
	B 自分が自然体でできる範囲の行動を選ぶ。 (1)ア (2)イ (3)イカウ										

6 寸劇のシナリオ

5 「消費トラブルの対処方法を考えよう」寸劇のシナリオ

配役:中学生()母()販売員()

～ある日曜日の昼下がり。()さんのお宅に訪問販売の人がきました。～

販売員:「こんにちは。〇〇教材の高橋と申しますが、()さんですか」

中学生:「はい」

販売員:「ただ今、高校入試に向けた無料診断を行っています。少しだけお時間いただけますか？」

中学生:「はあ」

販売員:「最近の実力テストうまくいってますか。点数は伸びていますか。たぶん、苦手な教科で苦勞したり、勉強方法がわからなかったりしてると思うのですがいかがですか」

中学生:「まあ」

販売員:「よかったらこのお試しの問題を解いてみませんか。もちろん無料ですよ。解答も解説ついています」

中学生:「はあ」

販売員:「1週間後に来ますので、ぜひ解いてみてくださいね」

(～その後、販売員は何度も押しかけ、教材を契約するまで粘りました。～)

～1週間後。()さんのお宅にまた、販売員の方がきました。～

販売員:「()さん、問題を解いてみましたか。どうでしたか。」

中学生:「よくわかりませんでした。」

販売員:「あら、そうでしたか。基本的な問題だったのですが・・・。

基礎からやり直した方が、合格の近道ですね。今なら3年間の基礎力と実践力が一気に身に付く教材を、お安くお買い求めいただけます」

母:「()お客さまなの？」

販売員:「お母様初めまして。〇〇教材の高橋と申します」

母:「何か」

販売員:「()さんに、3年間の基礎力と実践力が一気に身に付く教材をお勧めしております。今ならキャンペーン中でお安くお買い求めいただけますよ。」

中学生:「おかあさん、僕やってみたいんだけど。」

母:「あら、どうして？」

中学生:「3年間の基礎を復習できる教材なんだって。最近、勉強がわからなくて困ってたんだ。診断テストもできなかったし。本気でやってみるから、お母さん買ってちょうだい」

母:「ほんとに役立つのかしら？」

販売員:「当社は高校合格率が高く、実績を誇っております。〇〇高校に合格した〇〇さんも購入なさっています。

母:「そうなの。()がそんなに言うなら、契約しようかしら。」

販売員:「お母様ありがとうございました。今ならキャンペーン中で、30万円のところ、半額の15万円になっております。塾へ行くよりずっとお得だと思いますよ。」

7 「地球に優しい暮らしを考えよう」 班討議用紙

班	班長		班員	
---	----	--	----	--



① 「□年□組環境宣言」に入れたい班の意見

② 基本理念についての意見

③ 方針についての意見

班ごとの意見発表

④ 再討議

⑤ 活用法



() 中学校□年□組環境宣言

基本理念

方針

制定日 平成□年□月□日

役 職

氏 名

最高責任者 () 中学校□年□組 () ()

() ()

() 中学校□年□組環境宣言 (議長用原稿)

基本理念

- ・ 誰が (公的な名称でよい)
- ・ 何のために (認識)
- ・ 何に努めるのか

方針

- ・ はじめに心構え
「誰が」
「どんな意識をもって」
「〇〇に取り組みます」
- ・ 方針は箇条書き
まとまったことばに具体的な
内容が続く
言い切りの形
- ・ 最後に約束事項
上記の方針を達成するために
何をするのか
「目標の設定」
「定期的な見直し」
「〇〇を約束します」

制定日 平成□年□月□日

役 職

名 前

最高責任者 () 中学校□年□組 () ()

() ()

中学校技術・家庭科家庭分野

「消費生活学習の手引―教師のための解説編―」

平成20年3月印刷

発行 岩手県立総合教育センター
花巻市北湯口2-82-1
〒025-0395 TEL0198-27-2711

発行者 岩手県立総合教育センター
平成18・19年度長期研修生
高橋恵美
